

プレひまわりの社員(手前左)から
メイクのアドバイスを受ける学生



就活用メイク こつ伝授

福山平成大でププレ

ププレひまわり(福山市)の社員5人が、福山市御幸町の福山平成大を訪れ、看護学部4年生約90人に就職活動用のメイクの仕方やこつを教えた。社員は「ファンデーションは厚塗りしないで」「チークは鼻より下の位置にはあまり付けないように」などとアドバイス。モデル役の女子学生にメイクを

しながら、ポイントを説明した。学生たちは持参した化粧道具で実践し、積極的に質問していた。社員は男子学生にも「清潔感が大切」などと身だしなみの注意点を伝えた。

山本真衣さん(21)は「いつも何げなくお化粧していた。人からどう見られているか意識して、就活へ向けて気を引き締めたい」と話していた。

(福田彩乃)